

令和8年3月 市議会定例会

令和8年度当初予算

「あったか予算2026」を可決

平塚市議会は、令和8年2月16日から3月17日まで、30日間の会期で3月定例会を開催しました。今定例会では、市長提出議案として、令和8年度予算や条例の一部改正など、25案件が提出されました。審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、承認しました。

※議案と審議の結果は8面に掲載しています。

今定例会では、令和8年度一般会計、特別会計及び公営企業会計の予算を可決しました。

一般会計予算は3年連続で過去最大規模となり、前年度当初予算と比較して、0.6%増加の1065億8千万円となりました。歳入の根幹である市税では、はじめて500億円を超える予算が計上されました。また、特別会計予算は990億3520万円、公営企業会計予算が362億5700万円、全会計の総額は2418億7220万円となり、前年度当初予算と比較して、43億7860万円、1.8%の増加となりました。

8年度の財政は、賃金上昇に伴う個人所得の増加や、企業の積極的な設備投資、個人消費の活性化などにより、市税を中心とする一般財源総額は一定程度の増収を見込んでいます。一方で、社会保障関係費や人事院勧告への対応に伴う人

件費、老朽化が進む公共施設の維持補修費などの増加に加え、社会の変化に対応する更なる行政需要も引き続き想定されます。

8年度は「平塚市総合計画」の更なる推進と「直面する行政課題への対応」、「持続可能なまちづくりの推進」の3つの柱を基本方針として定め、予算を編成しています。

本市の玄関口である平塚駅周辺地区の活性化に向けて「平塚駅周辺地区将来構想」を着実に推進し、12月には多くの利用客でにぎわっている「ひらつか駅の図書室」が中央図書館分館として生まれ変わります。そして、9年1月から休館する美術館の代替施設としてホール利用が可能になるなど「平塚駅周辺地区をみんなのリビングに」をまちづくりのコンセプトに市民が主体的に関わっていくことで、お気に入りの空間や

体験、にぎわい、ときめきを生むまちを目指します。

◆平塚市営住宅条例の一部を改正する条例を可決

市営住宅の入居者または同居者以外の者に対して駐車場を使用させることについて、必要な規定を整備するための条例が提案されました。

質疑では、条例の改正に至った経緯や対象となる市営住宅、台数などについて問われました。

採決の結果、全員異議なく可決されました。

◆平塚市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を可決

地方税法の一部改正に伴い、子ども・子育て支援納付金に係る課税額並びにその所得割額及び税率について規定を整備するとともに、国民健康保険税の税率を改定するための条例が提案されました。

質疑では、国は当初、市民負担はないとしていたが、市民負担が増えた理由などが問われました。

採決の結果、賛成多数で可決されました。

予算特別委員会を設置

令和8年3月定例会における予算審査については、予算特別委員会へ付託し、その中に「総務経済」、「都市建設」、「教育民生」、「環境厚生」の4つの分科会を設置して審査を行いました。

※審査概要は、7面でお伝えします。

【委員長】

黒部 栄三(写真)

【副委員長】

石田 美雪



主な内容

代表質問・総括質問	2~7面
清風クラブ	2・4
数田俊樹 諸伏清児 須藤量久 黒部栄三	
公明ひらつか	2・5
石田美雪 五十嵐豊 秋澤雅久	
湘南フォーラム絆	3・5
久保田聡 府川正明 山原栄一	
しらさぎ・無所属クラブ	3・6
江口ともこ はた文昭	
日本共産党平塚市議会議員団	6
高山和義	
無所属	7
小泉春雄 佐藤由美子	
常任委員会の審査概要	6面
審議の結果	8面

令和8年度 当初予算 主な事業を紹介

〈〈〈予算特別委員会での審査概要は7面に

子どもを育む環境づくり

- 児童福祉庶務事業(4116万円)
…子育て世代が簡単かつ素早く情報を得ることができ、子育てに関するポータルサイトを構築
- 校内教育支援センター支援員派遣事業(283万円)
…福祉と連携して不登校をはじめとした課題のある生徒への相談支援を行う「あったか支援員」の派遣

活気あふれる産業づくり

- ふるさと寄附金事業(1億5295万円)
…中間事業者を見直し、寄附金額の増加を目指すとともに、返礼品の開発による市内産業の育成やPRにつなげる

今定例会で提出された令和8年度予算について、総合計画に掲げる4つの重点戦略に関連する取り組みの中から主な事業を紹介します。

高齢者の想いに寄り添う環境づくり

- 社会参加・交流促進事業(1299万円)
…視覚障がい者遠隔支援サービスの導入
- 一般介護予防事業(2338万円)
…オーラルフレイル予防の意識向上のため、普及啓発活動を拡充

安心・安全で快適なまちづくり

- 地震・津波防災対策事業(1億1926万円)
…避難所におけるマンホールトイレの整備
- 消防指令センター運営事業(7500万円)
…消防指令システム及び消防救急デジタル無線設備を更新

代表質問

3月定例会では、会派を代表する4人の議員が、年度の予算などについて「代表質問」を行いました。質問者の文責により質問と答弁の要旨を紹介します。★詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

清風クラブ

数田 俊樹 議員

4期目の最終年度を迎えて



市長に問う

問 近年の社会情勢も踏まえ、本市のかじ取りを行う市長の心持ちを伺う。
市長 市長4期目では「ずっと、選ばれるまち、住み続けるまち」の実現に向け、学校給食センターの開設や海辺の公園「ひらつかシーテラス」の完成など「平塚

市総合計画「ひらつかVISION」に掲げた4つの重点戦略に位置付けた取り組みを始め、人口減少社会において生じるさまざまな課題に真摯に向き合い、将来を見据えた施策を力強く展開してきた。その結果、市内への企業の本社移転や、平成27年から続く人口の転入超過など、さまざま

まな形となって現れている。令和8年度においても、この流れをくみ、任期4年目の仕上げの年として、本市のさまざまな魅力を照らし、まちのにぎわいにつながる施策を着実に進めていく。幸せに暮らすまちの実現に向け、市民と手を携え、全力で市政運営に取り組んでいく。

問 首長の立場から、食料品の消費減税による自治体への影響をどのように考えているのか。また、国に対して要望していく必要があるかと考えるが、見解を伺う。
市長 消費税は、地方消費税交付金や交付税など、地方自治体の貴重な財源の一つであるため、介護や保育などの社会保障を支える行政サービスへの影響が懸念される。そのため、多くの地方自治体の首長が国に対し、代替財源を含めた制度の検討を求めている。今後、地方自治体が住民サー

問 ひらつかシーテラスの最新の来園者数と課題、今後の展開について伺う。
市長 7年10月にオープンしたひらつかシーテラスは誰もが気軽に海岸に来ることができる海辺の公園として、地元をはじめ市内外から多くの人が来園し、8年2月23日現在で、早くも約31万人を達成した。利用者

からは「海の眺めが素晴らしい」、「海を見ながら散歩できることが嬉しい」といった声があり、多くのメディアに取り上げられるなど、本市のPRにも貢献している。このような想定を上回る来園や反響があることから、今後も継続して市民をはじめ多くの人が本市の海辺に親しみ、本市を好きになってもらえるよう、さまざまなイベントを開催するなど、引き続き魅力アップを図っていく。

問 茅ヶ崎市の道の駅はオープンから約7か月で100万人の来場者を達成したと報道があった。更に茅ヶ崎市では周辺の県有地を活用して、駐車場の増設を行い、更なる来場者増が予測されている。本市としては、広域連携の観点から茅ヶ崎市の道の駅との連携を進めていくべきと考え

る。具体的には国道134号を走る公共交通網の強化である。本市が取り組んでいる自動運転バスについては、茅ヶ崎市長の前向きな見解もあり、交通事業者からも強化の可能性は十分あり得ると聞いている。茅ヶ崎市の交通事業者と協議の場を設けることについての見解を伺う。
都市整備部長 現在、茅ヶ崎市の道の駅や、バス事業者と連携の予定はないが、湘南エリアにおいて特定のエリアに観光客が集中するのではなく、両市の施設が新しい選択肢となり、このエリアを盛り上げる魅力ある存在となるよう努めていきたいと考えている。
問 広域連携について、協議の場を設けることへの考えを再度伺う。

市議会ホームページ

市議会に関する情報は、市議会ホームページからご覧いただけます。



公明ひらつか

石田 美雪 議員

もっと住み続けたいなるまちへ



問 市民の暮らしや事業者の経済活動を守るため、切れ目のない物価高騰対策が必要だが、財政調整基金の活用について伺う。

問 投資的経費について、前年度比32%の減額となっている理由を伺う。
市長 令和7年度に大型事業の整備が完了したことに

問 産前産後の切れ目のない支援体制を強化するため、産後ケア事業の利用期間の延長などが拡充された。産後ケア事業の利用料金が近隣市町と比べ高いという課題があるが、利用料金の引き下げ及び委託料の引き上げについて伺う。

市長 より長期の男性育児休業取得を後押しするため、生後6か月以上取得した人には15万円、生後8週以内には28日以上取得した人には5万円を交付する。また、父親の心身のケアやサポートは、今後予定しているアンケートなどで引き続きニーズを把握し、支援の方向性や適用できる事業について研究していく。

問 産後パパ育児取得応援交付金の見直し内容を伺う。併せて、父親の心身のケアやサポートの視点を取り入れた取り組みが必要と考えるが、見解を伺う。
市長 より長期の男性育児休業取得を後押しするため、情報収集に努めていく。

問 平塚駅周辺地区のにぎわい創出について、駅前商業施設内に中央図書館の分館や中央公民館休館中の代替利用を調整しているが、駅前商業施設と公共施設の複合化も視野に入れているのか。また、本市の顔であるJR平塚駅のイメージアップや、利便性向上をJRと連携して進める必要が

あると思うが、考えを伺う。
市長 まちの活性化を図るには、さまざまな機能を有する民間施設と公共施設の複合化は有効な手段である。また、駅前広場は本市の玄関口であり、本市の特色が感じられ、訪れることへの期待が膨らむ場として、居心地のいい空間を創出したいと考えている。JRをはじめ、関係者と連携し、駅及びその周辺地区の魅力づくりを努めていく。

問 困難な問題を抱える女性支援について、安心安全な生活環境の提供を市内でできるよう、宿泊可能な場所を整える必要があると思

市長 これまで国の地方創生臨時交付金や財政調整基金を活用しながら、本市独自の支援策を適時適切に実施してきた。今後もあらゆる財源を活用し、きめ細やかな対策を、迅速かつ切れ目なく講じていく。

市長 令和7年度に大型事業の整備が完了したことに伴い、前年度と比べて大きく減額となっているが、平塚市公共施設等総合管理計画や、個別施設計画に基づいた(仮称)土沢認定こども園整備事業などの投資的経費のほか、必要な施設修繕費などを計上している。

市長 利用料金や委託料については、期間延長後の利用状況を見ながら、慎重に検討していく。

問 産後ケア事業の利用期間の延長などが拡充された。産後ケア事業の利用料金が近隣市町と比べ高いという課題があるが、利用料金の引き下げ及び委託料の引き上げについて伺う。

市長 より長期の男性育児休業取得を後押しするため、生後6か月以上取得した人には15万円、生後8週以内には28日以上取得した人には5万円を交付する。また、父親の心身のケアやサポートは、今後予定しているアンケートなどで引き続きニーズを把握し、支援の方向性や適用できる事業について研究していく。

問 産後パパ育児取得応援交付金の見直し内容を伺う。併せて、父親の心身のケアやサポートの視点を取り入れた取り組みが必要と考えるが、見解を伺う。
市長 より長期の男性育児休業取得を後押しするため、情報収集に努めていく。

問 産前産後の切れ目のない支援体制を強化するため、産後ケア事業の利用期間の延長などが拡充された。産後ケア事業の利用料金が近隣市町と比べ高いという課題があるが、利用料金の引き下げ及び委託料の引き上げについて伺う。

副病院長兼事務局長 高度急性期医療を担ってきた実績に加え、救命救急センターを有し、8年度からは地域がん診療連携拠点病院に指定されている。急性期拠点機能を担う病院として体制整備を行っていく。

問 産後ケア事業の利用期間の延長などが拡充された。産後ケア事業の利用料金が近隣市町と比べ高いという課題があるが、利用料金の引き下げ及び委託料の引き上げについて伺う。

市長 より長期の男性育児休業取得を後押しするため、生後6か月以上取得した人には15万円、生後8週以内には28日以上取得した人には5万円を交付する。また、父親の心身のケアやサポートは、今後予定しているアンケートなどで引き続きニーズを把握し、支援の方向性や適用できる事業について研究していく。

問 産後ケア事業の利用期間の延長などが拡充された。産後ケア事業の利用料金が近隣市町と比べ高いという課題があるが、利用料金の引き下げ及び委託料の引き上げについて伺う。

市長 より長期の男性育児休業取得を後押しするため、生後6か月以上取得した人には15万円、生後8週以内には28日以上取得した人には5万円を交付する。また、父親の心身のケアやサポートは、今後予定しているアンケートなどで引き続きニーズを把握し、支援の方向性や適用できる事業について研究していく。

問 産後ケア事業の利用期間の延長などが拡充された。産後ケア事業の利用料金が近隣市町と比べ高いという課題があるが、利用料金の引き下げ及び委託料の引き上げについて伺う。

市長 より長期の男性育児休業取得を後押しするため、生後6か月以上取得した人には15万円、生後8週以内には28日以上取得した人には5万円を交付する。また、父親の心身のケアやサポートは、今後予定しているアンケートなどで引き続きニーズを把握し、支援の方向性や適用できる事業について研究していく。

問 産前産後の切れ目のない支援体制を強化するため、産後ケア事業の利用期間の延長などが拡充された。産後ケア事業の利用料金が近隣市町と比べ高いという課題があるが、利用料金の引き下げ及び委託料の引き上げについて伺う。

問 2040年に向けた新たな地域医療構想について、これからの平塚市民病院の方向性を伺う。

湘南フォーラム絆

久保田 聡 議員

令和8年度の市政運営を見据えて



■市長に問う

問 令和8年度一般会計予算は過去最大規模の1065億8千万円で、前年度比6億円の増加となった。持続可能かつ将来を見据えた積極的な予算編成の観点を伺う。

市長 これまで取り組んできた施策による好循環の流れを継承し、過去最大となる税収を市民に還元するため、「平塚市総合計画」ひ

らつかVISION」に掲げた重点戦略に基づく各種施策に注力した。まさににぎわいが広がり続け、さらに「住みたい」「住み続けたい」「住んでいてよかった」と思ってもらえるよう取り組みを進める。

問 歳入では、市税が前年度より約27億9千万円増加することなどにより、自主財源全体で約22億円の増加を見込んでいる。歳入確保に向けた考え方を伺う。

市長 更なる税源涵養につながる取り組みを積極的に展開するとともに、市債の発行や財政調整基金の取り崩しの抑制、クラウドファンディングやネーミングライツの活用、債権回収の強化などを講じて、財源確保に取り組む。

市長 東海道本通り線の舗装打ち換えや、エリアマネジメントの構築など、まちづくりを進めるための仕組みづくりを柱とする。また、駅前の商業施設内に中央図書館や美術館の市民アートギャラリー代替施設を設置し、都市機能の集積を図る。

市長 地域資源を活用しながら、産業間連携の推進や産学官金によるイノベーションの創出、企業立地や設備投資の促進などを戦略的に進めることが重要だと考えている。

問 新たな企業や移転の誘致は多様な雇用が生まれ、地域経済全体の活力が向上するが、取り組みを伺う。

市長 本市では、企業立地等促進補助金を実施しており、市内に土地を取得し、家屋などを取得した際には、固定資産税など相当額の2分の1を7年間補助している。これまでの企業訪問や工業界との意見交換により、市内への本社移転

市長 本市の公共施設は7年4月現在で396施設、1330棟である。老朽化や市民ニーズの変化から、中長期的な視点で財政負担の軽減や平準化、最適な有効活用を図る対策と管理運営が必要である。2年4月を基準として、10年間、40年間の更新費用を伺う。

市長 長寿命化が見込まれる予防保全をした場合に、2年4月から10年間では約516億円、40年間では約2734億円となる。

声や点字の議会だより

目の不自由な方に市議会の活動をお伝えするため、議会だよりの内容を朗読した「声の議会だより」を発行しています。また、点字版も発行しています。

ご希望の方は議会局までご連絡ください。

問い合わせ
議会局 ☎21-8791



しりとりぎょ・無所属クラブ

江口 ともこ 議員

市政の課題と検証、今後の方向性



■ごみ減量と市民負担

問 本市では家庭系可燃ごみの収集を有料化しているが、ごみの減量が進んでいない。現状をどのように評価しているのか。また、減量の要因を伺う。



茅ヶ崎市の指定ごみ袋(40リットル・1枚80円、20リットル・1枚40円)。各家庭で購入する。

市長 コロナ禍による消費行動の変化や、令和3年度に一部地域から開始した戸別収集の実施地区の拡大が寄与していると考えられる。

問 ごみ排出量は減少しているが、処理経費は下がっていない。ごみの減量が処理経費の削減につながる仕組みが必要と考えるが、見解を伺う。

環境部長 物価高騰により処理経費は増加傾向にある。収集業務の民間委託などにより、経費削減に努めている。

問 茅ヶ崎市では、有料化を開始し、ごみの量は減少

したが、資源ごみであるプラスチックごみの量はごみ袋の有料化により増えており、処理経費が増加している。有料化をしても経費削減にはならないと思うが、市の見解を伺う。

環境部長 全国の多くの自治体で有料化が実施されている。有料化の開始時期など状況はさまざまであり、引き続き近隣の状況も含め、情報収集をしながら研究していく。

問 ひらつかシーテラスの来園者数について、人流

データを使いカウントしているが、店舗利用者や正月に行われる東京箱根間往復大学駅伝競走の応援に來ている人たちもデータに含まれるのか。税金を投資し、海岸の開発が行われた。税投資に対する効果や成果を検証することは大切だが、見解を伺う。

都市整備部長 人流データは、公園の範囲内をカウントしており、道路や歩道は含まれていない。

問 本市のサッカースタジアムを、都市戦略の中核に位置づけることへの見解を伺う。

駅周辺地区整備担当部長 平塚駅周辺地区将来構想では、ランドデザインとして主要な道路の交差点や、

や、研究施設などの大型設備投資に結びつき、6年度までの助成件数は53件、企業の投資額は約885億円であり、本市の助成総額は約12億円となっている。

問 本市の公共施設は7年4月現在で396施設、1330棟である。老朽化や市民ニーズの変化から、中長期的な視点で財政負担の軽減や平準化、最適な有効活用を図る対策と管理運営が必要である。2年4月を基準として、10年間、40年間の更新費用を伺う。

市長 長寿命化が見込まれる予防保全をした場合に、2年4月から10年間では約516億円、40年間では約2734億円となる。

定など国の動向を注視するとともに、独立採算制の原則のもと、経営改善に向けた中期計画である「平塚市民病院経営強化プラン」の着実な推進と、一般会計からの必要な支援により経営の健全化につなげ、地域の医療提供体制の安定的な維持に努めていく。



平塚市民病院 (8年度は一般会計からの財政支援が拡充される予定)

インターネット中継

本会議は、インターネットで生中継と録画中継を行っています。



議会図書室のご案内

議会には、議員の調査研究のため、図書室の設置が法律により義務付けられています。

本市議会では開かれた議会とするため、議場前の開放したスペースに議会図書室を設け、市民・議会・行政が共同で利用できる環境をつくりました。

議会図書室には、市の行政資料や地方自治の政策に関する書籍・雑誌などがあります。また、会議録や議会だよりを配架し、情報発信に努めています。

ご利用いただける時間は、午前8時30分から午後5時までの間となります。市役所にお越しの際には是非お立ち寄りください。



お問い合わせ
議会局 ☎21-8791

総括質問

本市議会では議案への質疑と、市政などを問う一般質問を合わせて行い、それを「総括質問」としています。今定例会では、11人の議員が総括質問を行いました。質問者の文責により質問と答弁の要旨を紹介します。

★詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

清風クラブ



市民の活動を照らす

諸伏 清児 議員

伝統芸能の取り組み

問 国指定の重要無形文化財である小田原市の中座と厚木市の林座及び長谷座、無形民俗文化財である本市の前鳥座と南足柄市の足柄座について、総合調査が行われているが、調査の目的を伺う。

社会教育部長 無形民俗文化財を後世に継承することを目的に、相模人形芝居がある4市の調査を行い、最後に報告書を作成する。

問 五座に対しては各市それぞれ支援体制があり、総合調査終了後には支援の底上げもしていくべきと考えるが、見解を伺う。

社会教育部長 総合調査終了後には、課題を踏まえ

アプリ「マチイロ」にひらつか議会だよりを掲載しています。



無形民俗文化財 人形浄瑠璃

て、後世に継承できるように努めていきたい。

問 本市の人形浄瑠璃は3人遣いの前鳥座と1人遣いの湘南座の全国でも珍しい2団体がある。本市の伝統芸能をより多くの人に知ってもらい、目に触れる機会を作るため、情報発信の強化に取り組むべきと考えるが、いかがか。

社会教育部長 市のSNSなどを使いながら、情報発信に努めていく。

問 第50回ひらつか民俗芸能まつりが、ひらしん平塚文化芸術ホールで初めて開催されるが、意気込みなどを伺う。

社会教育部長 今回は記念

すべき第50回と考えている。これまでの軌跡を紹介する企画なども考えており、早めに周知をし、多くの人に見てもらいたいと考えている。

総合体育館のエアコン設置

問 トッケイセキュリティ平塚総合体育館の第2体育室への空調設備の設置について、工事のスケジュール及び工事中の利用者への対応を伺う。



スマート農業 平塚スタイルの推進

須藤 量久 議員

問 令和5年度と6年度は、農業者から直進アシスト機能付きトラクターの要望が多かったが、1台も交付がなかった。7年度は5

台の交付予定があり、農業者と共に歩んでいく姿勢が、今回の制度設計に表れており、非常に感謝している。この姿勢を8年度以降も続けてもらいたいが見解を伺う。

産業振興部長 直進アシスト機能付きトラクターの要望が多いことは承知してい

応を伺う。

都市整備部長 工事請負契約の締結後、12か月の工期を見込んでおり、施工期間の約4か月間は利用を休止する予定である。

問 第3体育室は空調設備が整っていないが、設置に向けた考えを伺う。

都市整備部長 令和8年度当初予算において空調工事の設計委託料を計上しており、工事費用の積算後に設置時期などについて調整していく。

このほかの質問 ひらつか版コミュニティバス 小1の壁

ている。ライスセンターは

極めて重要であり、本市では農作業受委託組織協議会への一部補助支援のほか、レーザーレベラーなどの農機具や、米の品質を高める色彩選別機などの機器の導入を、積極的に支援している。

問 8年度は、畦畔を除去し、農地区画を拡大する予定である。圃場の大規模化はスマート農業の効果をもっと高めると考えるが、8年度の取り組み内容と、7年度に実施した生産効率実証実験の検証結果について伺う。

産業振興部長 8年度は市内全域の水田を対象に、3か所のライスセンターへ拡大し、畦畔除去を効果的に進めていく。今後も県内の米どころを維持し、安定した水稻栽培に必要な支援に取り組んでいく。7年度に実施した生産効率実証実験では、農作業の全行程で作業時間が約6時間短縮され、作業人数が約2人減員するなどの有効性が確認された。

このほかの質問 平塚市総合浸水対策基本計画「あつたかひらつか」浸透大作戦「街ガチャin平塚 第2弾!」湘南ベルマーレ



めざせフレイル対策 先進市ひらつか

黒部 栄三 議員

問 本市では、フレイル予防の3つの柱である、栄養・運動・社会参加を一体的に推進する取り組みが積極的に進められている。これまでに実施してきたフレイル対策及びオーラルフレイル対策について、成果と課題を伺う。

健康・こども部長 生活改善に取り組んだ人の要支援・要介護認定率が低く抑えられた。また、令和4年度から6年度に花水・などしこ地区で実施したオーラルフレイル地域集中啓発では、オーラルフレイルの発症やフレイルの状態の悪化を抑え、介護給付費が抑制される成果が見られた。今後、フレイル予防への関心が高まり、予防意識が広く浸透するように普及啓発を推進していく。

問 福岡市では「囀む活FUKUOKA」という取り組みをしており、菓子メーカーと歯科医師会とで連携協定を結び、歯科医院でかむ力を無料で測定している。本市での導入について、見解を伺う。

健康・こども部長 保育園や幼稚園を巡回して、口腔チェックや指導を行っている。かむ力のチェックは、親子で参加できるイベントの際に行っており、今後も続けていきたい。

問 高齢者の外出の機会の確保は、フレイル予防としても大切である。本市は交

通不便地域や空白地域が多く、早期に解消すべきと思うが、市長の考えを伺う。

市長 本市は平塚駅を中心に南北の交通は充実しているが、東西が不便なため、まずは高村に福祉と医療の拠点を作り、コミュニティバスを運行した。また、高齢者が動きやすく、移動しやすい手段の確保として、

デマンド交通を検討していきたい。特に社会参加で人とのつながりを多く持つている高齢者は、健康寿命も長く、活動的になる傾向があるため、フレイル予防としても、移動手段はしっかりと考えていかなければいけない。

このほかの質問 GIG Aスクール構想スタートから6年。さらに儲かる平塚競輪場をめざして。学校体育施設開放利用の改善について

1面掲載写真を募集しています

平塚市内に在住又は在勤・在学の方を対象に、市内を撮影した四季折々の風景など、本市の魅力あふれる写真を募集しています。

今回は、第242号(令和8年8月7日発行予定)に掲載する写真を募集します。

詳しい応募方法などは、市議会ホームページをご覧ください。か、議会局までお問い合わせください。

(議会局 ☎21-8791)



清風クラブ 所属議員



佐藤 貴子 議員



野崎 審也 議員



坂間 正昭 議員



片倉 章博 議員

公明ひらつか



若い世代の描くライフデザイン支援の推進を

五十嵐 豊 議員

問 「平塚市総合計画」ひらつかVISION」の重点戦略には、若い世代の希望をかなえる総合支援策の推進として、ライフデザインの提示があるが、取り組みを伺う。

健康・子ども部長 令和8年度に東海大学の学生を対象に、多様な価値観を大切にしながら、若い世代が就職や結婚、子育てなど人生のイベントを前向きに捉えることができるよう、ライフ

健康・子ども部長 社会人を招き、自分が学生と同じ年齢の時の経験談や、本市で行っている奨学金の返済制度を紹介するなど、さまざまな情報を伝えていくことを考えている。

問 東海大学の学生を対象としているが、市内の若い世代を対象にして開催する

予定はないのか伺う。

健康・子ども部長 まずは東海大学の学生を対象に実施し、その結果などを分析後、考えていきたい。

問 8年度の当初予算における子育てポータルサイトの構築に「ライフデザインツールの搭載」とあるが、具体的な取り組み内容について伺う。

健康・子ども部長 子育て世代に必要な支援やサービスを知らせる、子育て支援ポータルサイトに搭載する機能である。現在の年齢や結婚、出産、住宅購入など将来希望するライフイベント

トの年齢などを入れ、人生設計をシミュレーションすることができ、将来に漠然と不安を感じている若い世代が先を見通すきっかけとなり、具体的な目標設定や行動につながるための支援をする。

問 平塚市子ども計画に掲げている若者の生活基盤の安定に向けた支援の5つの事業なども、子育て支援ポータルサイトに含めては

いかがか。

健康・子ども部長 例えば平塚市青少年奨学金返還支援金事業なども含めて、ポータルサイトで確認できるようにする。

このほかの質問 災害対策 RSウイルス感染症及び肺炎球菌感染症の予防

多くの人に受験してもらうことで、多様な経験があり、将来にわたり活躍が期待できる優秀な人材を確保していく。

問 令和5年度から7年度の取り組みに対する効果と課題、8年度以降の取り組みを伺う。

まちづくり政策部長 本市では、相談などで把握した適切な管理が行われていない空家について、現地確認や法に基づく調査を行い、所有者などに粘り強く文書送付や、戸別訪問により助言指導を行ってきた。その結果、建物の解体や樹木の繁茂などの是正に至った。一方で、再三にわたり是正

を依頼しても対応されない空家や、相続人も含めて所有者が存在しない空家への対応などの課題がある。8年度以降は平塚市管理不全空家等及び特定空家等判断基準を運用し、対策を強化していく。所有者不在の空

家については、相続財産清算人などの財産管理制度の活用により、解決策について研究していく。

このほかの質問 ヤングケアラー 寺町大浜線の整備は 平塚市水産物地方卸売市場の建て替えは

市電設協会に対し、自治会への協力を依頼している。

問 改修の進捗を伺う。

土木部長 令和3年度から県と伊勢原市及び本市において連絡会を設置し、現在県が庁内の事前調整を進め

ている。早期の事業着手に向け働きかけていく。

コミュニティ交通導入に向けた実証実験

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

持続可能な下水道事業経営を

秋澤 雅久 議員

問 人口減少や施設更新費の増大を踏まえ、将来的な収支見通しをどう分析しているか伺う。

副市長 令和11年度以降に、支出が収入を上回る収支の不均衡が生じることを見込んでいく。将来にわたる安定的に事業を継続していくために、財源不足を解消し、一層の経営効率化と経営基盤の強化に取り組んでいく。

問 8年度に導入可能性調査が予定されているウォーターPPPとは、どのようなものか伺う。

副市長 水道や下水道など

水分野の公共施設が抱える更新需要の増加や、職員数の減少、人口減少に伴う経営環境の悪化などの課題を民間のノウハウや創意工夫、新技術などの導入により解決していくための効果的な手法として、国が推進している官民連携方式の一つである。

問 ウォーターPPPの導入に関しては、委託する規模の大きさや、10年という長期契約など4つの要件がある。その要件を満たすためには、相当な規模の会社でなければ参画できないと思う。このような要件でも

市内事業者が参画してもらうために、JV(共同企業体)も参画できるようにする考えはあるのか、見解を伺う。

土木部長 導入にあたっては、市内業者は大変重要に

なってくるため、導入可能性調査の中で、建設業協会などとしてしっかり相談し、どのような形が将来継続的に

行っていく上で大事か、協議していきたいと思っ

ている。早期の事業着手に向け働きかけていく。

往復などを検討している。

一部を岡崎公民館の代替地としてはいかがか。

市長 人口減少社会において、公民館の使い方を含めて総合的に検討していく。現段階では用地を確保する結論は出せない。

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録



過去に発行した議会だより

市議会ホームページでは、これまで発行したひらつか議会だよりをご覧いただけます。

公明ひらつか 所属議員



岡崎 通子 議員



上野 仁志 議員

湘南フォーラム絆



高年齢者にやさしいまちづくりを

府川 正明 議員

高年齢者施策の推進

問 本市でも100歳を超える高齢者は年々増加しており、長寿社会が到来したといっても過言ではない。市として、どのように高齢者施策に取り組んでいくのか、見解を伺う。

福祉部長 令和6年度から8年度までを計画期間とする「平塚市高齢者福祉計画(介護保険事業計画)第9期(一)」に基づき、さまざま

な事業に取り組んでいる。介護予防と健康増進を目的としたフレイル対策や、高齢者よろず相談センターを中心とした地域ネットワークの強化、医療・介護連携など、地域で高齢者を支える体制づくりに取り組んでいる。今後も高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って楽しみ、安心して暮らすことができるよう、地域包括ケアシステムの深化・推進を図っていく。

平塚市の職員採用

問 令和8年度の職員採用試験は、実施方法の見直しを行ったが、求めている効果を伺う。

総務部長 8年度は「早期チャレンジ枠」の受付期間を更に前倒しした。社会人採用では一般事務の区分を新設するとともに、採用が困難となっている技術職の年齢要件を拡大した。また、本市を退職した職員が再度受験できるカムバック採用を実施するなど、経験豊富な人たちがチャレンジ可能な採用試験にしてい

る。多くの人に受験してもらうことで、多様な経験があり、将来にわたり活躍が期待できる優秀な人材を確保していく。

空家対策

令和5年度から7年度の取り組みに対する効果と課題、8年度以降の取り組みを伺う。

まちづくり政策部長 本市では、相談などで把握した適切な管理が行われていない空家について、現地確認や法に基づく調査を行い、所有者などに粘り強く文書送付や、戸別訪問により助言指導を行ってきた。その結果、建物の解体や樹木の繁茂などの是正に至った。一方で、再三にわたり是正

を依頼しても対応されない空家や、相続人も含めて所有者が存在しない空家への対応などの課題がある。8年度以降は平塚市管理不全空家等及び特定空家等判断基準を運用し、対策を強化していく。所有者不在の空

家については、相続財産清算人などの財産管理制度の活用により、解決策について研究していく。

このほかの質問 ヤングケアラー 寺町大浜線の整備は 平塚市水産物地方卸売市場の建て替えは

市電設協会に対し、自治会への協力を依頼している。

問 改修の進捗を伺う。

土木部長 令和3年度から県と伊勢原市及び本市において連絡会を設置し、現在県が庁内の事前調整を進め

ている。早期の事業着手に向け働きかけていく。

コミュニティ交通導入に向けた実証実験

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

市議会議事録

湘南フォーラム絆 所属議員



出村 光 議員



白井 照人 議員

しらさぎ・無所属クラブ

第51回衆議院議員総選挙 平塚市の低投票率を問う

はた文昭 議員

問 本市の投票率は49・73%と、県下19市の中で18番目であり、衆議院議員総選挙の本市の投票率としては、戦後2番目に低かった。投票率を上げるために実施した啓発活動を伺う。

選挙管理委員会事務局 市ホームページやタウン誌への掲載などさまざまな媒体を活用し、投票日及び投票

率参加への周知を行った。

問 本市はいつも投票率が低い。民主主義の土台となる選挙に対し、本当に深刻な危機感を持っているのか伺う。

選挙管理委員会事務局 今回は投票率が50%を下回り、大変な状況だと認識している。改善するために地道に取り組んでいきたい。

子どもを育む環境づくり

我が会派も要望してきた産後ケア事業の利用期間が産後1年未満に延長され、利用回数の上限も7回が増やすことは評価するが、1泊2日のショートステイの利用料金が近隣市に比べて高いのはいかがか。

健康・子ども部長 本市の産後ケア事業はショートステイ、デイサービス、アウトリーチの3つのメニュー

があり、総合的に充実させる中で負担を考えた。

問 放課後等デイサービスの利用日数の拡大及び、医療的ケア児の通学支援回数の拡大について伺う。

健康・子ども部長 発達支援の充実と保護者の負担軽減を図るものである。放課後等デイサービスは利用条件の緩和により、ひと月当たり最大23日に拡大し、医療的ケア児の通学支援は、利用回数を月5回にする。

問 小中学校の体育館と、小学校の特別教室及び教育相談室のエアコンの供用開始時期を伺う。

健康・子ども部長 中学校体育館は令和9年4月、小学校体育館は10年4月、特別教室及び教育相談室は9年10月を予定している。

問 ひばり幼稚園と南原保育園を統合して民間の認定こども園を目指す。障がいのある子どもの受け入れと支援体制を問う。

健康・子ども部長 8年度は、幼稚園に対する補助金の拡充や新しく児童発達支援センターによる訪問療育相談への取り組みを行い、市全体で受け入れていく。

問 子ども食堂などの運営状況と支援内容を伺う。

健康・子ども部長 現在、子ども食堂が26、学習支援

を聞きながら検討している。

問 ホール機能を有する施設の具体案を伺う。

社会教育部長 代替施設としてラスカ平塚の利用について調整を進めている。

問 ホール機能のあり方庁内検討委員会への市民参加について見解を伺う。

社会教育部長 まずは庁内で検討し、その後は市民アンケートなどで広く意見を募り進めていく。

問 ラスカ平塚のホール利用料金の減免は考えているのか伺う。

社会教育部長 平塚市美術館のアートギャラリーの代替施設として考えており、条例や施行規則に準じた貸し出しを考えている。

日本共産党平塚市議会議員団

市民のくらしと平和を守る 令和8年度予算にむけて



高山 和義 議員

令和8年度施政方針 4つの重点戦略から

問 平塚市青少年奨学金返還支援事業の拡大を検討しているか伺う。

健康・子ども部長 こども政策フレームで奨学金制度を強化しているため、拡大の予定はない。

問 正規雇用につながる資格として、普通自動車免許取得への補助は検討しているか伺う。

健康・子ども部長 先進市で行っていただければ検討していきたい。

問 不登校や病欠欠席など非喫食者への給食費の補助を検討すべきと考えるが、いかがか。

教育総務部長 給食費負担軽減交付金は、自治体に対する支援として実施するものであり、個人に対する給付を自治体が代理で受領するものではない。

問 高齢者が賃貸住宅への入居を断られる事例に対し、市の支援策を伺う。

企画政策部長 関係課と意見交換会を行っており、今後も情報共有していく。

問 J R平塚駅に予定して

いるホームドアの設置スケジュールを伺う。

企画政策部長 令和9年度の供用開始に向け、準備を進めていると聞いている。

問 校務作業員作業室や給食受入室のエアコン設置の計画を伺う。

企画政策部長 設置手法などを含め、検討していく。

高市首相の非核三原則見直し発言と核兵器廃絶平和都市宣言

問 非核三原則が見直された場合、本市の平和都市宣言との整合性を伺う。

健康・子ども部長 本市の平和推進事業は、二度と悲惨な戦争を繰り返してはならないとの思いを、次の世代に引き

継ぐために取り組んでいるものであり、国の動向に関わらず推進していく。

問 首相の非核三原則見直し発言に対し、意見書を提出する考えがあるか伺う。

健康・子ども部長 現時点では意見書を提出する考えはない。

中央公民館休館とホール確保について

問 中央公民館の休館について、社会教育委員会議論したのか伺う。

社会教育部長 議論はしていない。

問 教育委員会が議題に上がったのはいつか伺う。

社会教育部長 教育委員会では検討結果の報告をしている。

問 休館について議論されていないのはおかしいと思うが、いかがか。

社会教育部長 今後は意見

を聞きながら検討している。

問 ホール機能を有する施設の具体案を伺う。

社会教育部長 代替施設としてラスカ平塚の利用について調整を進めている。

問 ホール機能のあり方庁内検討委員会への市民参加について見解を伺う。

社会教育部長 まずは庁内で検討し、その後は市民アンケートなどで広く意見を募り進めていく。

問 ラスカ平塚のホール利用料金の減免は考えているのか伺う。

社会教育部長 平塚市美術館のアートギャラリーの代替施設として考えており、条例や施行規則に準じた貸し出しを考えている。

しらさぎ・無所属クラブ

所属議員



渡部 りょう 議員 元島 しん 議員

が6の計32団体が活動しており、申請があった団体には運営費補助として上限10万円の平塚市こどもの生活支援強化事業補助金を交付している。

▼このほかの質問 熱中症対策 公衆トイレの改修 携帯電話基地局について

常任委員会の審査概要

予算以外の議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。総務経済では質疑がなく、教育民生では付託がありませんでした。

都市建設

議案4案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第12号 平塚市営住宅条例の一部を改正する条例

問 市営住宅の駐車場は、ひらつかシーテラスの駐車場としてもニーズがあるが、外部への貸し出しについて考えを伺う。

答 ほかの自治体への聞き取りも含め、事例の研究を行っている。引き続き検討を進めていきたいと考えている。

○議案第16号 平塚市火災予防条例の一部を改正する条例

問 改正に至った理由を伺う。

答 近年のサウナブームを背景に、簡易的なサウナを設置する事例が増加している。簡易サウナは、一般的にテントや木製のバレル型の専用の外装とサウナストーブを組み合わせて、屋外に設置するが、サウナストーブと可燃物との離隔距離に関する現行基準では支障が生じることから、規制緩和を目的とした簡易サウナ設備について新たに基準を整備した。

環境厚生

議案1案件は原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第25号 平塚市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

問 子ども・子育て支援納付金と、国民健康保険税の引き上げによる二重の引き上げとなっている。国民健康保険税の引き上げを最小限にするために、市はどのような配慮をしたのか伺う。

答 国民健康保険制度の枠内で制度を健全に運営し、被保険者の負

担がなるべく少なくなるよう配慮した。具体的には、1500万円の基金の取り崩しを行い、その他一般会計繰入金を約1億200万円計上した。また、所得が多い人に多く負担してもらうため、応能割の割合を前年度より増し、低所得者に配慮した制度設計とした。

問 18歳未満には均等割りを加算しないが、影響を伺う。

答 18歳未満の均等割りを減免する代わりに、18歳以上の国民健康保険被保険者が1人56円負担することになる。

会議録検索のご利用を

市議会ホームページの会議録検索では、日程や発言者などから簡単に検索することができます。



日本共産党平塚市議会議員団

所属議員



松本 敏子 議員

無所属



市教委が目指す教職員像

業務量管理・健康確保措置実施計画

問 教育委員会が目指す教職員像を伺う。

学校教育部長 心身ともに充実して子どもたちと向き合い、誇りややりがいを持って職務に従事できる教職員像を目指していく。

問 時間外在校等時間の削減のための、数値の操作や業務の持ち帰りなどの実態をどう把握するのか伺う。

学校教育部長 数値の改ざんなどは教育の信頼を損なう行為と認識している。今後も教職員の正確な勤務実態の把握に努め、適切な勤務環境整備と業務改善を進め、過重労働の防止と教育の質の向上を図っていく。

問 時間外在校等時間が教



中央公民館休館に伴うホール機能のあり方と進捗状況

佐藤 由美子 議員

問 ホール機能のあり方方針内検討委員会の検討結果報告書で、400人程度のホール機能が必要と示された。市として文化活動をどう位置づけ、休館中の支援をどう行うのか。また、どのようなスケジュールで進めるのか伺う。

社会教育部長 大ホール利用者には、公共施設や近隣の類似施設を案内しておく



請願・陳情を市議会へ

皆さんの意見や要望を議会に伝え、市政に反映させる方法として請願と陳情があります。

請願は、紹介議員を必要とし、提出後は所管の常任委員会などへ付託して審査します。その後、委員会審査の結果を本会議へ報告し、議会としての採択、不採択などを決定します。

陳情は、請願と同じような性格のものですが、紹介議員を必要とせず、提出後は議会運営委員会での取り扱いについて協議します。

会議録は5月中旬に公開

本会議や各常任委員会での質問や答弁などは、会議録にまとめて公開しています。

3月定例会の会議録は5月中旬から公開します。市議会ホームページや各地区の公民館、各図書館などでもご覧いただけます。



社会教育部長 多額な費用をかけて耐震改修を行っても、バリアフリー化などの課題が解決できないため、

このほかの質問 中央図書館、美術館の改修工

公共施設等個別施設計画

問 松原、豊田、城島各分庁舎の活用状況と用途廃止後の利活用を伺う。

企画政策部長 各分庁舎は町内福祉村や放課後児童クラブなどが利用しており、用途廃止後については未利用地等の利活用基本方針に則り検討していく。

問 改修しないこととなった。校内教育支援センターあったか支援員

問 令和8年度から、不登校や学校生活に課題を抱える生徒への相談支援を行う「あったか支援員」を中学校に派遣するが、支援内容や役割について伺う。

学校教育部長 不登校の兆候がある生徒や、登校に向けた準備段階にある生徒に居場所の提供や学習支援、相談などを行う。生徒支援は教職員と連携して行い、ヤングケアラーなどの課題に対して、福祉と連携した支援を行う。

予算特別委員会（各分科会）の審査概要

令和8年度予算に関する議案について、3月5日から9日にかけて開催した予算特別委員会の各分科会で審査しました。主な質疑を紹介します。

総務経済

○議案第17号 令和8年度平塚市一般会計予算

問 財産管理費の市有財産管理事業について、旧東部学校給食共同調理場と旧北部学校給食共同調理場の維持管理や売却など、8年度の取り組みを伺う。

答 旧東部学校給食共同調理場は、現在中央図書館の事務所として活用している。旧北部学校給食共同調理場は、田村団地の駐車場修繕のために一時貸し付けを行っていたが、返還されたため、売却の方向で進めたいと考えている。

問 防災対策費の災害用備蓄拡充事業について、自助の取り組みが重要だと思うが、促進するための取り組みについて伺う。

答 自主防災組織などで行っている地域の防災訓練で、水や食料、特にトイレの備蓄について重要性を啓発している。市役所本庁舎や大型商業施設で防災グッズを展示するほか、ポスター掲示の取り組みを進めており、引き続き周知を図っていく。

都市建設

○議案第17号 令和8年度平塚市一般会計予算

問 道路維持費の道路施設改修事業について、委託料が前年度と比べ増額しているが、令和7年度に路面下空洞調査は行われたのか、また、調査はどれくらいの頻度で行われるのか伺う。

答 7年度は調査を実施していない。路面下空洞調査は、平塚市幹線道路等舗装維持管理計画に基づき、おおむね5年に1度実施している。対象は、平塚市地域防災計画に位置付けのある、本市指定の緊急輸送道路補完道路や避難道路などである。

問 総合公園費の総合公園管理運営事業について、第2種陸上競技場公認の継続更新に向けた改修内容を伺う。

答 スパイクなどの使用により薄れているゴールラインの再舗装や、トラックの内側の縁石の整備、リレーのバトンを受け渡すテイクオーバーゾーンの再設置などである。

教育民生

○議案第17号 令和8年度平塚市一般会計予算

問 社会福祉総務費の犯罪被害者等支援事業について、令和7年2月に平塚市犯罪被害者等支援条例が制定されてから1年が経過する。相談件数や支給実績など、支援の状況を伺う。

答 総合的対応窓口での相談はゼロ件で、支援に関する窓口での相談は3件あった。支給状況は、支援金が2件と日常等生活支援の配食サービスの2件を支給した。

問 子ども教育相談センター費のスクールカウンセラー派遣事業について、8年度の派遣人数を伺う。

答 7年度と同様に、本市では13人の雇用を予定している。県のスクールカウンセラーの派遣については一般のスクールカウンセラーが23人と、オンラインスクールカウンセラー1人を見込んでいる。各学校への派遣については、各小中学校に週1回から2回の派遣を予定している。

環境厚生

○議案第17号 令和8年度平塚市一般会計予算

問 社会福祉総務費のこころと命のサポート事業について、講演会の内容を伺う。

答 中学校5校で実施している中学生向けの生き方、命の大切さを学ぶ内容となっている。

問 障害者福祉費の障がい者就労支援事業の増額理由を伺う。

答 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの利用やニーズの増加に対応し、支援するための増額である。

○議案第23号 令和8年度平塚市病院事業会計予算

問 職員貸付金の看護師奨学資金貸与事業について、看護師採用者を増やすため、奨学金の貸付及び貸与を行っているが、看護師の採用は増えているのか伺う。

答 奨学金の貸付及び貸与により、確実に看護師の採用につながっている。年度によって採用人数は異なるが、毎年平均して5人程度が採用されている。

審議の結果

市長提出議案

○は賛成 ×は反対 欠は欠席
(各会派の正式名称はページ左下に記載しています)

議案番号	件名	結果	清	公	湘	し	共	A	B
第1号	令和7年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○ ⁴ 欠1	○	○	○	○	○
第2号	令和7年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	可決	○	○ ⁴ 欠1	○	○	○	○	○
第3号	令和7年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○ ⁴ 欠1	○	○	×	○	○
第4号	令和7年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算	可決	○	○ ⁴ 欠1	○	○	○	○	○
第5号	令和7年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	可決	○	○ ⁴ 欠1	○	○	○	○	○
第6号	令和7年度平塚市後期高齢者医療事業特別会計補正予算	可決	○	○ ⁴ 欠1	○	○	×	○	○
第7号	令和7年度平塚市病院事業会計補正予算	可決	○	○ ⁴ 欠1	○	○	○	○	○
第8号	令和7年度平塚市下水道事業会計補正予算	可決	○	○ ⁴ 欠1	○	○	○	○	○
第9号	専決処分の承認について〔令和7年度平塚市一般会計補正予算〕	承認	○	○	○	○	○	○	○
第10号	平塚市一般職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第11号	平塚市手数料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第12号	平塚市営住宅条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第13号	平塚市農業集落排水処理施設条例及び平塚市下水道条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第14号	平塚市地方卸売市場業務条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第15号	平塚市病院事業の設置等に関する条例及び平塚市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第16号	平塚市火災予防条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第17号	令和8年度平塚市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第18号	令和8年度平塚市競輪事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○
第19号	令和8年度平塚市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	×	×	○	×
第20号	令和8年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第21号	令和8年度平塚市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第22号	令和8年度平塚市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×
第23号	令和8年度平塚市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第24号	令和8年度平塚市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第25号	平塚市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	×	○	×

議員提出案件

会議案番号	件名	結果	清	公	湘	し	共	A	B
第1号	平塚市議会委員会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○

報告

報告番号	件名
第1号	専決処分の報告について

会派名等の表記について

審議結果一覧表では、会派名等を略称で表記しています。正式名称等は次のとおりです。

- 清……清風クラブ（8名）
- 公……公明ひらつか（5名）
- 湘……湘南フォーラム絆（5名）
- し……しらすぎ・無所属クラブ（4名）
- 共……日本共産党平塚市議会議員団（2名）
- A……小泉春雄（無所属）
- B……佐藤由美子（無所属）

議会報編集委員会

- 編集委員 五十嵐豊 黒部栄三
はた文昭 府川正明
- 議長 佐藤貴子
- 副議長 久保田聡

市議会の傍聴について

- 市議会の本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。
- 5月臨時会は5月15日午前10時に開会の予定です。
- 6月定例会の本会議、予算決算常任委員会及び常任委員会・分科会は、右記日程での開催を予定しています。開会は午前10時の予定です。
- 定例会本会議はケーブルテレビ（SCN）での生中継と当日夜の録画放送、インターネットでの生中継と録画中継の配信を行っています。

問い合わせ
平塚市議会 議会局 ☎0463-21-8791

6月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	6/2	6/3	6/4	6/5 本会議 [提案説明 など]	6/6
6/7	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	6/13
6/14	6/15	6/16 本会議 [総括質問]	6/17 本会議 [総括質問]	6/18 本会議 [総括質問]	6/19 本会議 [総括質問] 予算決算常任委員会	6/20
6/21	6/22	6/23 常任委員会 分科会	6/24 常任委員会 分科会	6/25	6/26 予算決算常任委員会	6/27
6/28	6/29	6/30 本会議 [表決など]	7/1	7/2	7/3	7/4